

機械器具 69 歯科用バーナ JMDN コード 70715000
一般医療機器

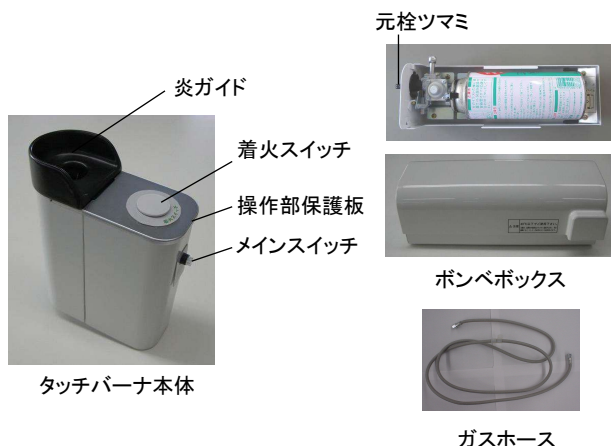
オサダ セーフティドライセルバーナ (DB-1)

【警告】

着火中、消火後はバーナ上部に手、顔、衣服、カーテン等の可燃物を近づけないこと、かぶせないこと。
[やけどや火災の恐れがある]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



*2. 仕様

項目	仕様
着火条件	放電
ガス圧力	ガスボンベ(φ65、液化ブタンガス) 350 mm Aq 以下(ボンベボックスで減圧)

※詳細については、取扱説明書 6 仕様 を参照すること。

3. 作動・動作原理

着火スイッチを押すことにより、ガスボンベからブタンガスが供給され着火する。もう一度スイッチを押すと、消火する。

4. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。

周囲温度	10-40 °C
相対湿度	30-75 %
気圧	700-1060 hPa

【使用目的又は効果】

ブタンガスなどを燃料とするバーナで、歯科用器具の加熱又は消毒に用いるものである。

【使用方法等】

1. 設置方法

機器の据付は、取扱説明書 4 設置条件 を読んで、よく理解した上で行うこと。

2. 使用方法

機器の詳細な使用法は、使用前に必ず 取扱説明書 9 操作を参照すること。

1) 始業前の点検

①ガスボンベの残量を確認

2) 始業前の準備

①元栓ツマミの閉まりを確認

②ガスボンベの取付

3) 操作

①元栓ツマミを開く

②メインスイッチのオン

③着火スイッチによる着火・消火

4) 終業後の処理

①メインスイッチのオフ

②元栓ツマミを閉じる

③ガスボンベの取り外し

④保守・点検

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) ガスボンベは 350 mm Aq 以下に減圧して使用すること。
- 2) ガスボンベの取付の際は、ガスボンベの凹部と容器受ガイド凸部がかみ合っていることを確認すること。容器の破損、ガス漏れにつながる。

- *3) 太陽光・温風等が直接ボンベボックスに当たらないように注意すること。

周囲温度が 40℃以上になると（ボンベ内の圧力が異常に高くなる）、安全装置が作動して、火がつかなくなる。

- 4) 可燃性物（気管内チューブなど）、可燃性気体（可燃性麻酔剤）、可燃性薬品を使用する際は十分注意すること。また、高濃度酸素環境下では使用しないこと。（爆発、火災の恐れ）

2. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

1) 併用注意（併用に注意すること）

医療機器の名称等	臨床症状 措置方法	機序 危険因子
強い電磁波を発生する機器（電気メス等）	強い電磁波を発生する機器の電源を切ること。	電磁妨害波が存在する環境下では誤動作することがある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

下記条件にて保管すること。

周囲温度	-10-60 °C
相対湿度	10-90 %
気圧	700-1060 hPa

2. 耐用期間

製造の日から、正規の使用法、保守点検を行った場合に限り 7 年間。（自己認証による）

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【保守・点検に係わる事項】

機器の詳細な保守・清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書 10 清掃・消毒・滅菌・他 を参照すること。

1. 清掃

- ・炎ガイド、操作部保護板、ワックス受皿を取り外し、付着した口ウを熱湯に浸し樹脂ヘラで取り除く。
- ・滅菌は行わないこと。

2. 保守・点検

1) 使用者による保守点検事項

保守点検については、取扱説明書 13 保守点検チェックリスト を参照すること。

2) 業者による保守点検事項

使用者による保守点検事項と同様。
不具合が生じた場合に、点検を実施する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者 : 長田電機工業株式会社
TEL (本社) : 03-3492-7651

**ホームページ : <http://osada-group.jp/>